

取説番号 NM-961

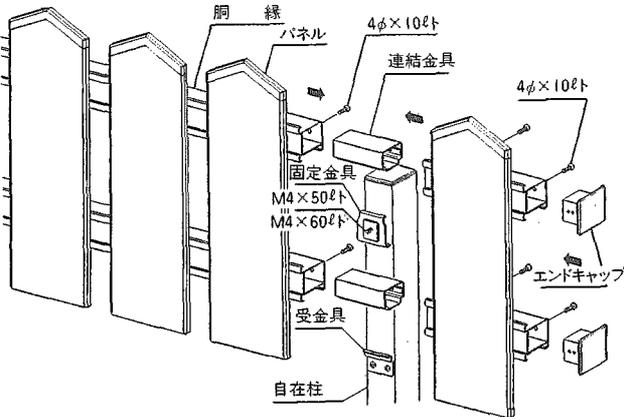
取説番号 ME-6

飾り間柱

●セゾンダフェンスE型は、風の強い場所では、自在柱で柱間隔を1m毎に取り付けてください。

施工順序 (自在柱式)

1 一般部 エンド部



●一般部

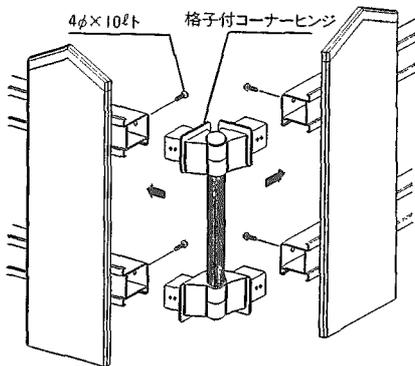
- 柱を2000mm以内の間隔で、ブロック穴に建て込んでください。(その場合、柱はフェンス本体連結部から300mm以内になるように建て込んでください。)
- フェンス本体を連結部品で連結しながら受金具に乗せ、固定金具で柱とフェンス本体を固定してください。(固定金具はフェンスを乗せる前にあらかじめビスをゆるめておいてください。)
- フェンスを組立てた後、フェンスの通りを確認し、柱をモルタルで固定してください。

●エンド部

- フェンス端部は、エンドキャップを取付けて下さい。

部分説明

A コーナー部

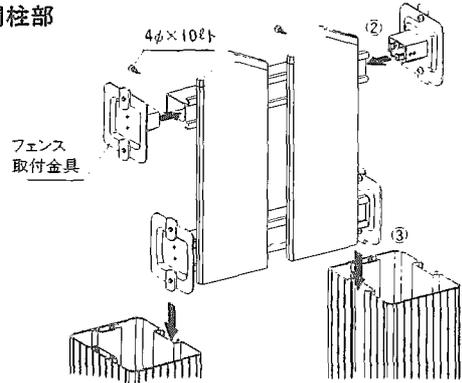


●角度可変範囲
75°～180°

- コーナー部は柱2本建てとし、コーナーヒンジを取付けてください。

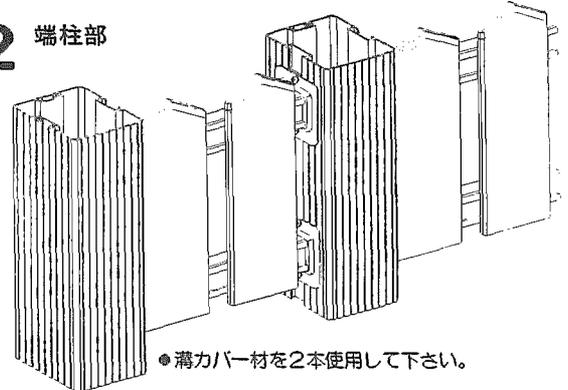
施工順序 (飾り間柱式)

1 間柱部



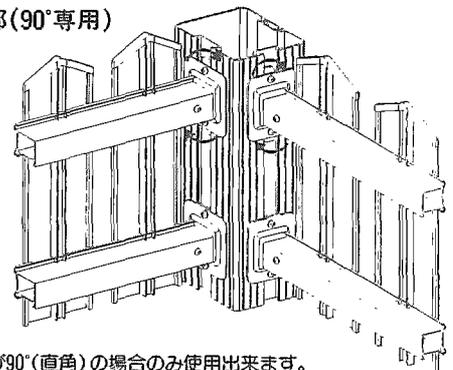
- 柱にハカマをビス(S4×30ℓト)で取付けて下さい。柱間隔は柱中心から中心までで2110mmです。
- フェンス本体にフェンス取付金具を差し込み、ビス(4φ×10ℓト)で止めて下さい。
- 図のように、仮止めの裏板を縦にして柱の溝へスライドさせ、高さを見ながら位置を決めて下さい。位置が決まりましたら、裏板を時計回りに回転させて水平にし、ビスを締めつけて下さい。
- 次に、使用しない溝には上から溝カバー材を差し入れてからキャップをかぶせ、ビス(S4×30ℓト)で止めて下さい。
- フェンス全体を組立てた後、フェンスの通りを確認し、柱をコンクリート(モルタル)で固定して下さい。

2 端柱部



部分説明

A 角柱部(90°専用)



- コーナーが90°(直角)の場合のみ使用出来ます。出隅・入隅の別なく、フェンスの通りよく施工出来ます。

フェンス